

# 保証とアフターサービス

## 1 この商品には保証書がついています。

保証書は販売店にて所定事項を記入してお渡しいたしますので、内容をよくお読みの上大切に保管してください。

## 2 保証期間はお買い上げの日から1年間です。

保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

## 3 保証期間後の修理は…

販売店または当社サービスセンターにご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理いたします。ただし、補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後6年です。

注) 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

この商品についてのご質問は

株式会社 シー・シー・ピー サービスセンター

TEL.03-6404-6687 FAX.03-6404-6730

営業日：月曜～金曜（但し、祝日は除きます）お電話受付時間 9：30～17：00

〒143-0006 東京都大田区平和島5丁目3番1号

愛情点検	長年ご使用のクリーナーの点検を!
	<p>このような症状はありませんか?</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●スイッチを押しても、ときどき運転しないことがある。</li> <li>●本体が変形したり、異常に熱い。</li> <li>●こげくさい臭いがする。</li> <li>●その他の異常、故障がある。</li> </ul>
	<p>このような症状のときは、事故防止のため、直ちにご使用を止めていただき、必ず販売店または当社サービスセンターに点検をご相談ください。</p>

株式会社 シー・シー・ピー

本社：〒111-0043 東京都台東区駒形2-5-4

OM1

キリトリ線

## 自動ロボット掃除機 保証書

持込修理

品番	CZ-C04			様
お名前				
お客様	ご住所	〒		
	電話番号	( ) -		
お買い上げ	年	月	日	住所・電話番号
	お買い上げ日より	対象部分		
保証期間	1年	本体	消耗部品は除く	取扱販売店

本書はお買い上げの日から左記期間中故障が発生した場合には、本書記載内容で無料修理を行なうことをお約束するものです。  
詳細は裏面をご参照ください。

株式会社 シー・シー・ピー

〒111-0043 東京都台東区駒形2-5-4

# LAQULITO

## 取扱説明書

保証書付

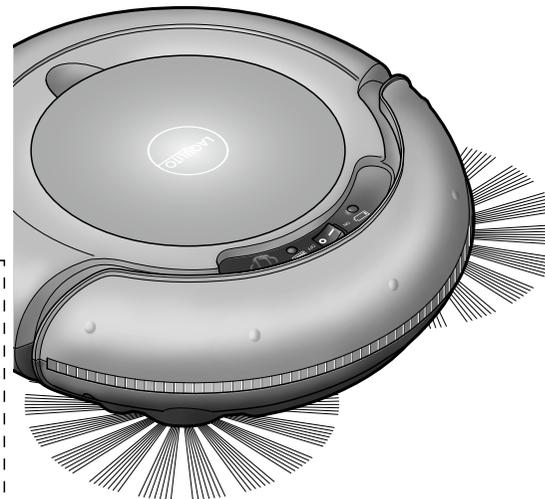
## 自動ロボット掃除機

品番 CZ-C04

このたびはお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

- この取扱説明書は「CZ-C04-XXXX※」用です。  
(※"XXXX"は本体色品番)
- ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- お読みになった後は、いつでも見られるところに大切に保管してください。

◎ご使用前に	
安全上のご注意 <small>必ず守ってください</small>	2
使用上のご注意	5
各部のなまえ	7
組み立てかた	8
充電のしかた	11
◎お掃除をする	
使いかた	13
◎ゴミを捨てる	
ゴミの捨てかた	16
◎お手入れ	
お手入れ	18
収納のしかた	21
◎困ったときに	
故障かな!?と思ったら	22
バッテリーについて	23
仕様	24
消耗品/別売部品	25
充電式バッテリーの廃棄について	26
保証とアフターサービス	巻末
(保証書)	巻末



### 家庭用

この商品を使用できるのは日本国内のみで、外国では電源・電圧が異なりますので使用できません。  
This unit cannot be used in foreign countries as designed for Japan only.

### ご使用前に、この「安全上のご注意」を必ずお読みください。

◎ここに示した注意事項は、本商品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。必ず守ってください。

誤った使いかたをしたときに生じる危険や損害の程度を表わす図記号です。

 <b>危険</b>	「人が死亡または重傷を負う危険性が切迫して生じることが想定される内容」を表わしています。
 <b>警告</b>	「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を表わしています。
 <b>注意</b>	「傷害を負う可能性や、物的損害の発生が想定される内容」を表わしています。

お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

 してはいけない「 <b>禁止</b> 」の内容を表わしています。	 必ず実行していただく「 <b>強制</b> 」の内容を表わしています。
---	---

## 危険 (バッテリー)

 **分解禁止** 分解・改造はしない  
液漏れ・発熱・破裂・発火の原因になります。

 **禁止** バッテリーを落としたり強い衝撃を与えたりしない  
バッテリーの液漏れ・発熱・破裂・発火の原因になります。

 **禁止** 本商品以外の機器に接続しない  
過電流などにより、バッテリーの液漏れ・発熱・破裂・発火の原因になります。

 **禁止** バッテリーの端子間を金属などで接触させない。  
(金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり保管しない)  
バッテリーがショートし、液漏れ・発熱・破裂・発火の原因になります。

 **禁止** バッテリーを単独で充電しない  
バッテリーの液漏れ・発熱・破裂・発火の原因になります。

 **禁止** 火中に投入したり加熱しない  
液漏れ・発熱・破裂・発火の原因になります。

## 注意 (バッテリー)

 **注意** 充電は自動ロボット掃除機が動作しなくなるまで使用してから行う  
バッテリーが完全に放電する前に充電すると使用時間が短くなる原因になります。

## 警告 (本体・充電スタンド・ACアダプター)

 **水ぬれ禁止** 本体・充電スタンドを水につけたり、水をかけたりしない  
感電・ショート・火災の原因になります。また、風呂場などの水場では絶対に使用しない。

 **使用禁止** 本体・充電スタンドにタオルやふとんなどをかけて使用しない  
過熱して火災の原因になります。

 **使用禁止** 子供だけで使用させない  
けがの原因になります。

 **単独で使用** 定格15A・交流100Vのコンセントを単独で使用する  
他の機器と併用すると、発熱により故障・火災の原因になります。

 **禁止** 吸い込み口や排気口にピンやコイン、針金などの金属異物を入れない  
感電やけが、火災の原因になります。

 **プラグを抜く** 充電時以外はACアダプターをコンセントから抜く  
感電・漏電・火災の原因になります。

 **使用禁止** ACアダプターのコードやACアダプターのプラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない  
感電・ショート・発火の原因になります。

 **プラグを抜く** 異常時(焦げくさいなど)は、運転を停止してACアダプターのプラグを抜く  
異常のまま運転を続けると火災や感電の原因になります。運転を停止してお買い上げの販売店または当社サービスセンターにご相談ください。(⇒巻末参照)

 **分解禁止** 改造はしない。また、修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない  
火災・感電・けがの原因になります。修理はお買い上げの販売店または当社サービスセンター(⇒巻末参照)にご相談ください。

 **禁止** 本体・充電スタンドに乗らない  
けがや故障の原因になります。

 **禁止** ACアダプターのコードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしない。また、重いものをのせたりはさみこんだりしない  
電源コードが破損し、感電・火災の原因になります。

 **ぬれ手禁止** ぬれた手で、ACアダプターを抜き差ししない  
感電・ショートの原因になります。

 **確実に差し込む** ACアダプターのプラグは根元まで確実に差し込む  
不完全な差し込みは、感電や発熱による火災の原因になります。

 **禁止** 引火性のもの(殺虫剤、ヘアスプレー、ガソリン・シンナー)の近くで使用しない。  
また、これらのものを放置しない  
爆発や火災の原因になります。

 **禁止** 本体・充電スタンドの電源接点の端子間を金属などで接触させない(金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり保管しない)  
バッテリーがショートし、液漏れ・発熱・破裂・発火の原因になります。

 **注意** 付属のACアダプターを必ず使用する  
他のACアダプターを接続したり、他の商品に接続すると火災や故障の原因になります。

 **使用禁止** 倒れやすいもの、壊れやすいものの近くで使用しない  
けがや故障の原因になります。

## ⚠ 注意 (本体・充電スタンド・ACアダプター)

 ACアダプターは、必ずアダプター本体を持ってコンセントから引き抜く  
電源コードが破損し、感電やショートして発火することがあります。

 火気に近づけない  
本体の変形によるショート・発火の原因になります。

 本体を押さえつけたり無理やり止めない  
床面を傷つける原因になります。また、本体を傷つけたり、故障の原因になります。

 毛足の長いじゅうたんでは使用しない  
じゅうたんを傷つけたり、故障の原因になります。

 吸い込み口をふさいで長時間運転しない  
過熱による本体の変形や故障・発火の原因になります。

 排気口をふさがない  
過熱による本体の変形や故障・発火の原因になります。

 落としたり強い衝撃を与えない  
けがや故障の原因になります。

 高温、湿気の多いところに保管しない  
絶縁劣化による感電の原因になります。

 ときどきはACアダプターの充電プラグや充電スタンドの点検を行う  
コンセントやACアダプターの充電プラグや充電スタンドの充電端子にほこりがたまっていると湿気が加わることで電流が流れ、火災の原因になることがあります。  
充電スタンドのACアダプターがはずれかけていたり、破損したりしている場合は特に危険です。

◆おもわぬ事故を防ぐために・・・  
・コンセントや充電スタンドの充電端子の周りにほこりをためないようときどき掃除をする。  
・ACアダプターがしっかりと差し込まれているか確かめる。  
・コンセントやACアダプターに異常がないか確かめる。  
・充電スタンドのACアダプターを差し込むとき、コンセントにゆるみがないか確かめる。  
・コンセントが発熱し火災の原因になります。

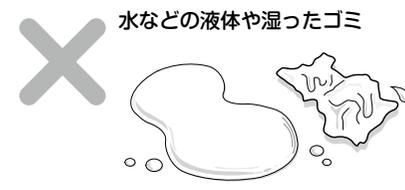
 ぬれているダストケースやフィルターを使用しない  
感電・故障の原因になります。

 ACアダプターを抜き差しするときは、必ず電源スイッチを「○」(OFF)にしてから抜き差しする  
感電・故障の原因になります。

 海外では使用しない  
故障・発火の原因になります。

故障や事故などを防ぐために、必ずお守りください。

- この自動ロボット掃除機は家庭用です。業務用として使用しないでください。
- 掃除以外の目的で使用しないでください。
- 本体に重いものをのせないでください。
- ご使用中にお子様やペットが触れないようにご注意ください。
- 次のものを吸わせないでください。  
故障の原因になります。

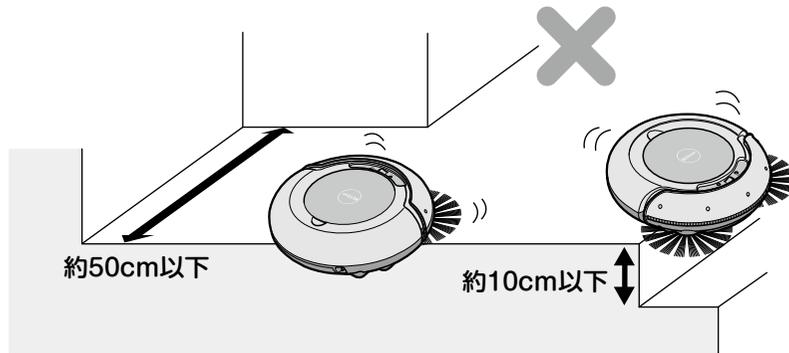


- ワックスがけした床では使用しない  
ワックスの表面に車輪などの跡がつく場合があります。
- 毛足の長いじゅうたんやムートンなどの敷物、大理石などの上では使用しない  
じゅうたんを傷めたり、毛足を巻き込み過負荷で車輪が故障する原因になります。
- 本体を押さえつけたり無理やり止めたりしない  
床や家具などを傷つけたり本体に無理な力が加わり、故障の原因になります。
- ビニールや紙くすなどの大きなゴミや新聞、雑誌、うすいマット、ハンカチなどはあらかじめ取り除いておく  
吸い込み口を詰まらせる原因になります。
- ダストケースにたまったゴミはこまめに捨てる(⇒16~17p参照)  
ゴミをたくさんためたまま使用し続けると吸引力が弱くなり、故障の原因になります。
- ダストケースフィルターは定期的にお手入れをする(⇒19p参照)  
ゴミなどでダストケースフィルターが目詰まりしたまま使用し続けると、故障の原因になります。
- 掃除の障害になるものを片付ける  
壊れやすいもの、倒れやすいもの、吸い込み口をふさいでしまうようなもの、乗り越えられない段差(7.5mm以上)やコード類、敷物などひっかかるおそれのあるものは、あらかじめ取り除いてください。故障の原因になります。
- 太陽光やハロゲンヒーターに注意する  
本商品は赤外線センサーを使用しています。本体に太陽光のあたる部屋やハロゲンヒーターを使用している部屋では誤動作する場合があります。(赤外線は太陽光やハロゲンヒーターにも含まれるためです)(太陽光やハロゲンヒーターが直接本体にあたらないように、カーテンを閉めたりハロゲンヒーターの向きに注意するなどしてご使用ください)
- 狭い場所に入り込まないように注意する  
狭い場所に入り込んでしまうと方向転換できない場合があります。目安として高さ約10cm、幅約45cmのすき間はあらかじめふさいでおいてください。

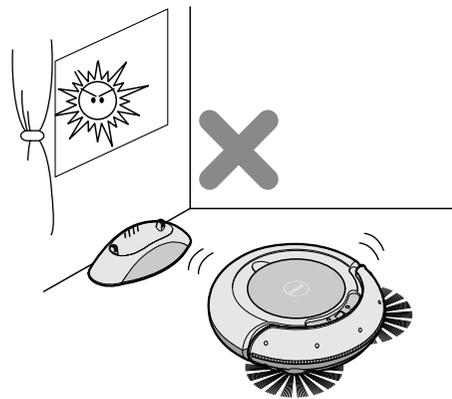
## こんな場所では落下にご注意ください。

■次のような場所（階段上、中二階、ロフト、玄関など）では落下にご注意ください。

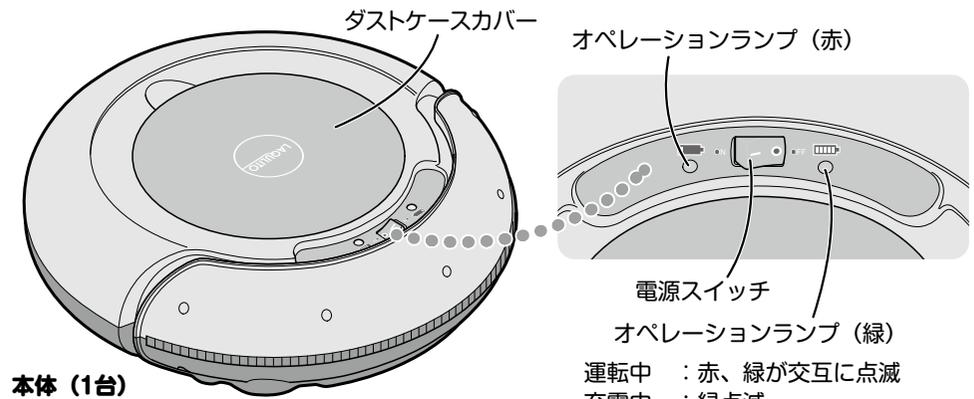
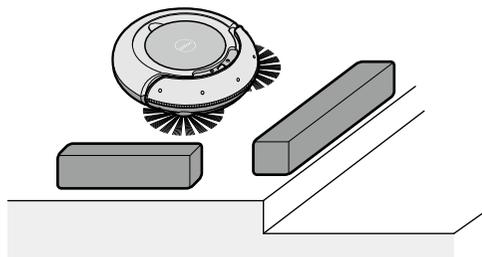
- 壁から段差までの距離が約50cm以下の場所
- 段差が約10cm以下の場所（部屋のさかい目や玄関など）



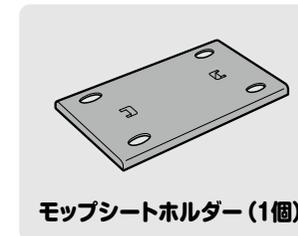
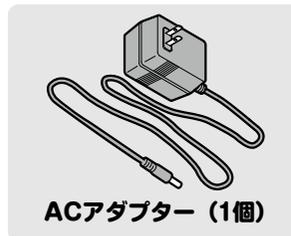
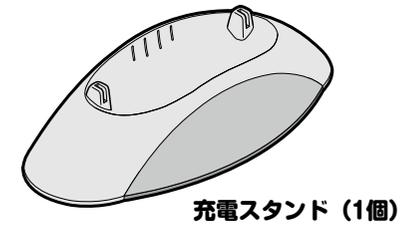
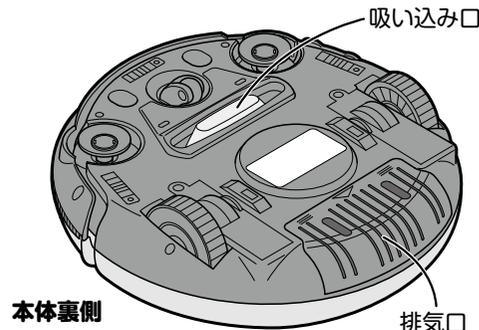
- 太陽光やハロゲンヒーターが当たる場所（太陽光やハロゲンヒーターによりセンサーが誤動作することがあります。また、すりガラスから入る光でも誤動作することがあります）



- 落下のおそれのある場所でご使用になる場合は、図のように本体が落下しないよう、柵や壁になるものを設置してください。（設置するものは本体があたったとき、動かないものにしてください。）

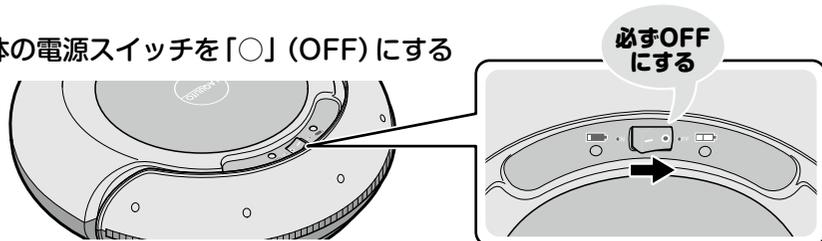


- 運転中 : 赤、緑が交互に点滅
- 充電中 : 緑点滅
- エラー : 赤点灯
- 運転終了 : 赤点灯

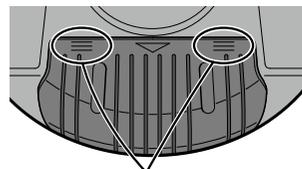


## 付属の充電式バッテリーを本体底面にセットする

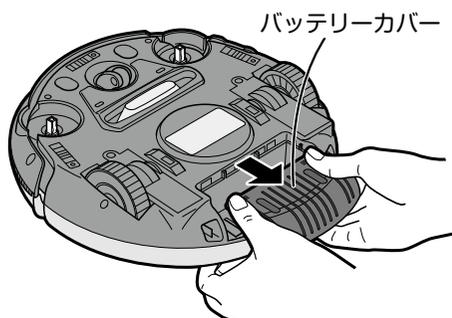
- 1 本体の電源スイッチを「○」(OFF)にする



- 2 バッテリーカバーを開く  
本体の底面にあるバッテリーカバーを図のように開きます。

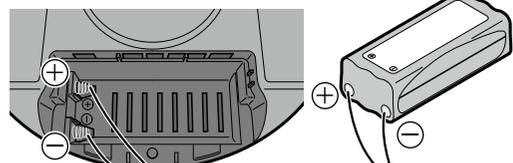


この部分を押しながらスライドさせます。



- 3 充電式バッテリーをセットする

充電式バッテリーの端子と本体のバッテリー接点を合わせ、端子側からセットします。



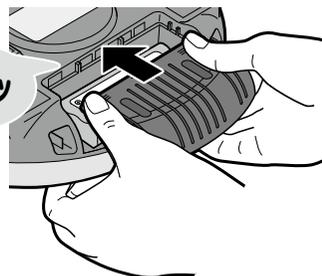
電池室内の+-表示のとおりセットしてください。



- 4 バッテリーカバーを閉じる

溝に合わせて奥までしっかりと差し込みます。

カチッ



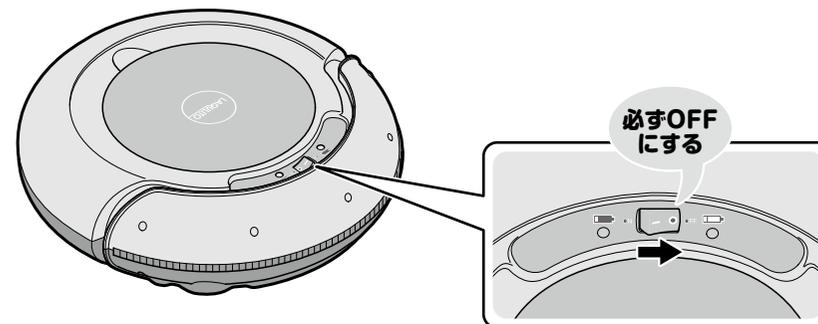
### 注意

バッテリーを取り付けるときは、手や指をはさまないように注意する  
けがの原因になります。

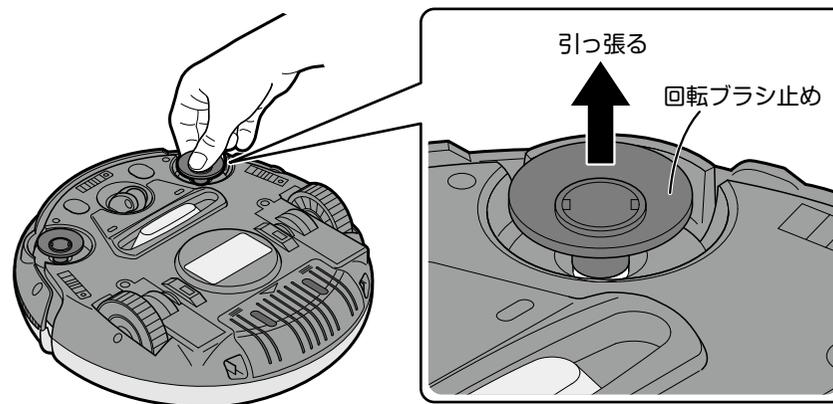
## 回転ブラシを取り付ける

**Point** 回転ブラシは壁際や部屋の隅のゴミやほこりをかき込むブラシです。

- 1 本体の電源スイッチを「○」(OFF)にする

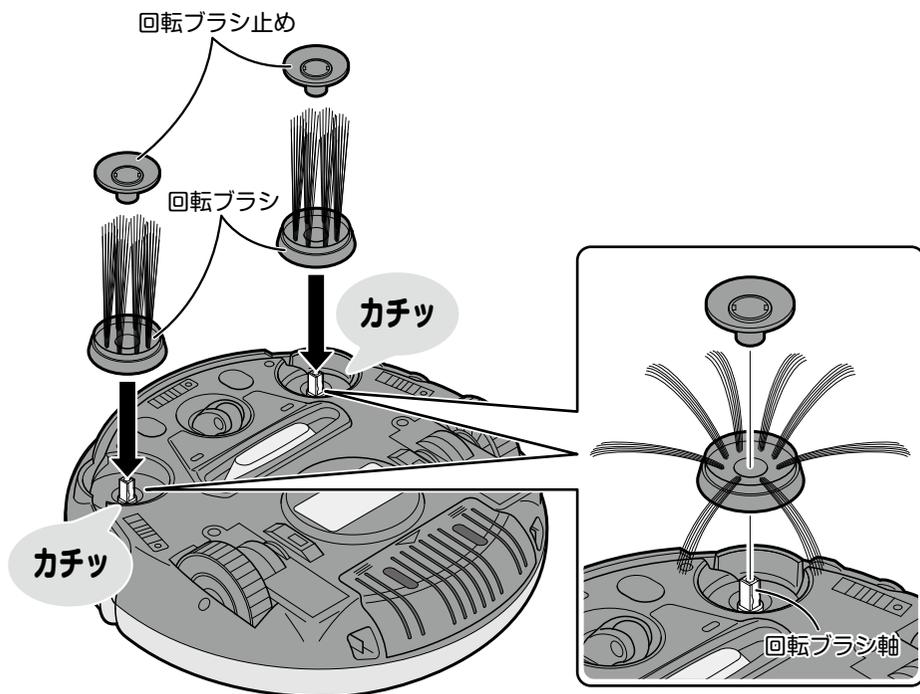


- 2 本体底面の回転ブラシ止め(2個)をはずす(手順3で使います)



## 3 本体底面の回転ブラシ軸に回転ブラシ（2個）を取り付ける

- ①本体底面の回転ブラシ軸に回転ブラシを差し込みます。
- ②ブラシが均一に広がるようにして、回転ブラシ止めで固定します。



### ⚠ 注意

回転ブラシを取り付けるときは、指をはさまないように注意する

けがの原因になります。

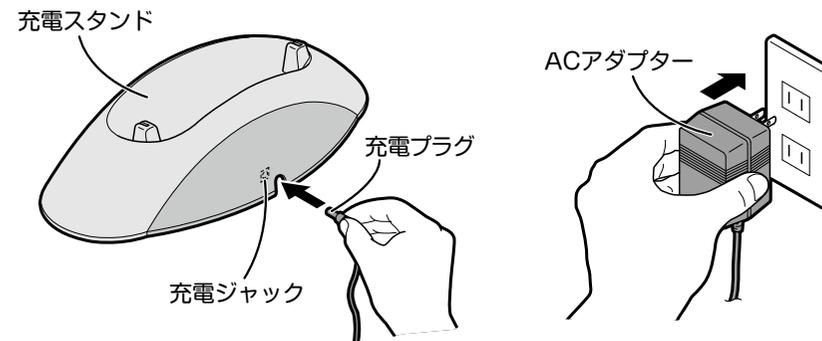
毛あしの長いじゅうたんでは使用しない

回転ブラシがじゅうたんにからまり、故障の原因になります。

## 充電スタンドで充電する

### 1 ACアダプターを接続する

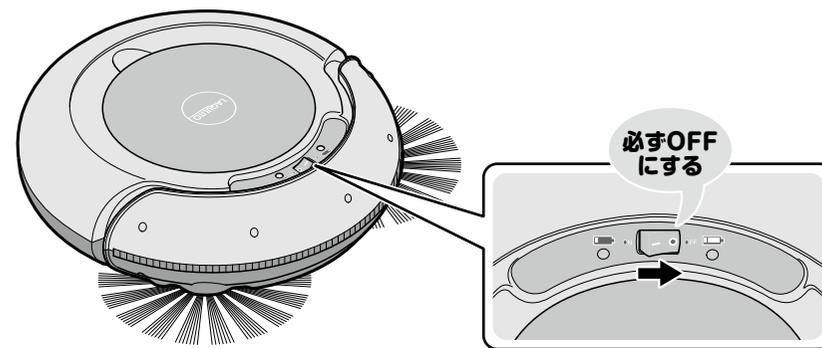
- ①ACアダプターの充電プラグを充電スタンドに差し込みます。
- ②ACアダプターをコンセントに差し込みます。



### ⚠ 注意

端子部のほこりなどはこまめに取り除く  
火災や故障の原因になります。

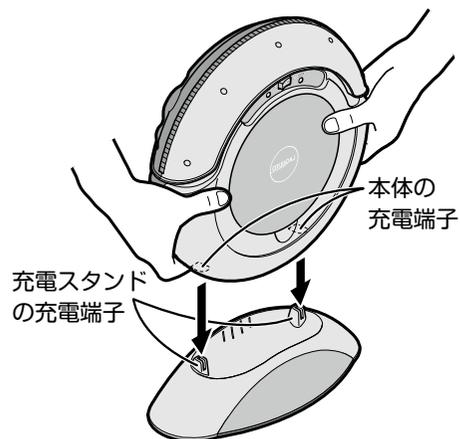
### 2 本体の電源スイッチを「○」（OFF）にする



## 3 充電スタンドに本体を接続する

- ① 充電スタンドの充電端子と本体の充電端子がずれないように接続します。
- ② 充電スタンドの充電端子がしっかり押し込まれていることを確認します。

**Point** 充電スタンドと本体が正しく接続されていないと、充電スタンドの充電動作が正しくおこなわれません。



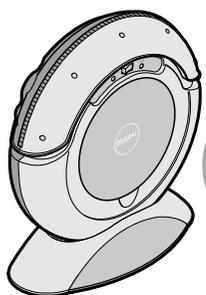
本体の  
充電端子

充電スタンド  
の充電端子

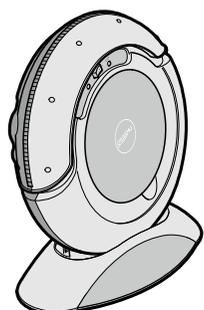
### ⚠ 注意

端子部のほこりなどはこまめに取り除く  
火災や故障の原因になります。

両手で車輪わきをしっかり持つ  
車輪やバンパーに指などがはさまりけ  
がをするおそれがあります。

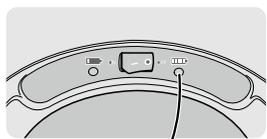


正しく接続された状態



ずれている

## 4 オペレーションランプ（緑）の点滅を確認する



オペレーションランプ（緑）

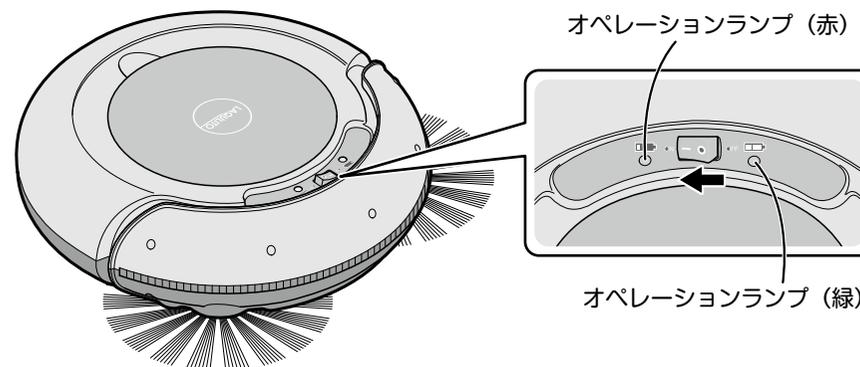
充電時間：約4時間

- ・充電中はオペレーションランプ（緑）が点滅
- ・充電が完了すると、オペレーションランプ（緑）が点灯します。

## お掃除を開始する

### 1 本体の電源スイッチを「I」（ON）にする

- ① オペレーションランプの赤色と緑色が交互に点滅し、お掃除を開始します。



- ② 約50分間運転もしくは充電残量が少なくなると、オペレーションランプ（赤）が点灯し動作が止まり、1分ごとに警告音が鳴ります。（ピッピ音）

※お掃除を途中でやめるときは電源スイッチを「O」（OFF）にしてください。

### ⚠ 注意

運転中の本体を持ち上げない

運転中の車輪に触れてけがの原因になります。（本体を持ち上げると約6秒後に、安全のために運転が停止します。オペレーションランプ（赤）が点灯します。）

使用後は電源スイッチを「O」（OFF）にし、充電スタンドに戻す

約1週間動作終了のまま、電源スイッチを「I」（ON）にした状態で放置しておくと、バッテリー過放電のため、充電動作がしなくなることがあります。その場合は、当社サービスセンターにご連絡ください。

## モップシートを使ってお掃除する場合

### モップシートを取り付ける

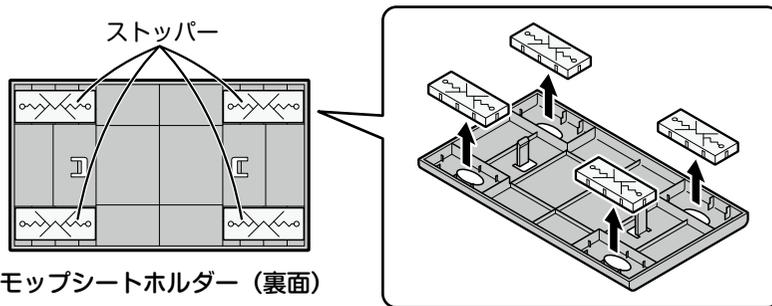
**注意** カーペット・畳ではモップシートはご使用になれません。

付属のモップシート（消耗品）をモップシートホルダーに取り付け、本体底面に取り付けて使用します。フローリングの床のお掃除に適しています。

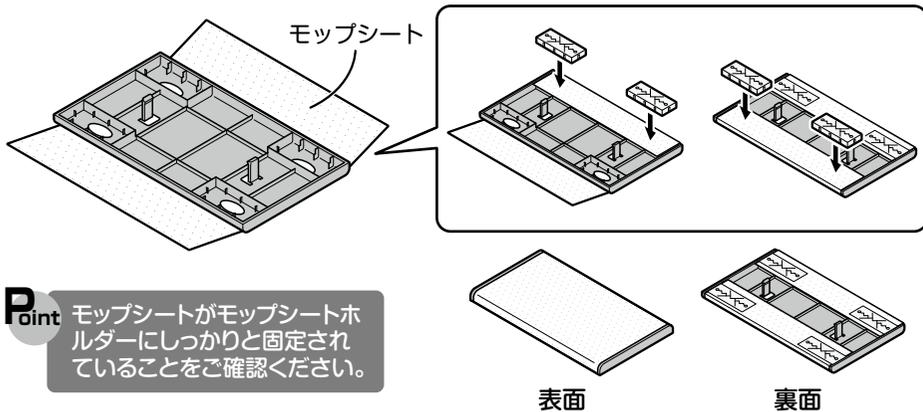
#### 1 本体の電源スイッチを「OFF」にする

#### 2 モップシートをモップシートホルダーに取り付ける

①モップシートホルダーの裏面にあるストッパー（4個）を取りはずします。



②図のようにモップシートの中央部にモップシートホルダーを置き、片側ずつストッパーを取り付けて固定します。



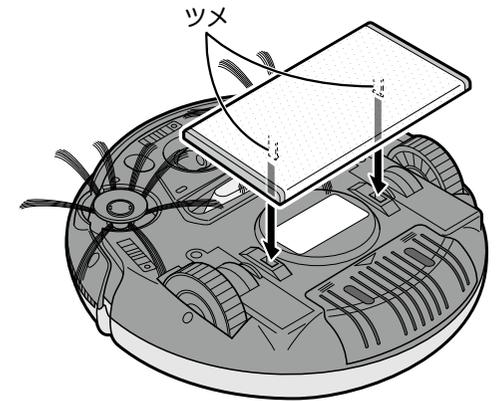
#### 3 モップシートホルダーを本体に取り付ける

①モップシートホルダーのツメを本体の図の位置に取り付けます。

#### ⚠ 注意

モップシートは汚れたら交換する  
モップシートは消耗品です。  
モップシートが汚れたまま使い続けると、床面を傷つける原因になります。

モップシートを使用しないときは、必ずモップシートホルダーごと取りはずす  
床面を傷つける原因になります。



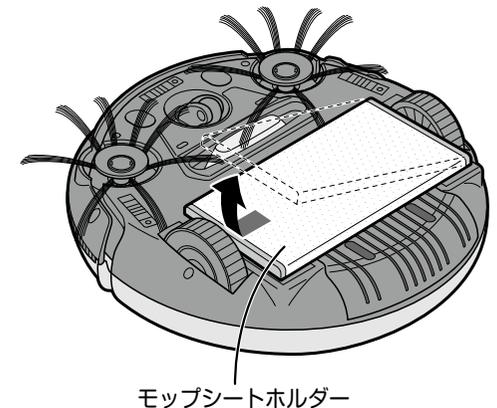
#### 4 モップシートホルダーをはずす

お掃除終了後、モップシートホルダーを片側に押し付けるようにしながら上に持ち上げてはずします。

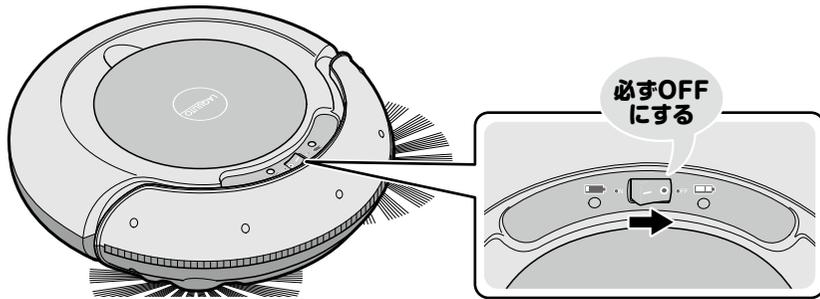
#### ⚠ 注意

モップシートホルダーを左右同時にはずさない  
モップシートホルダーのツメが破損するおそれがありますので、必ず片側ずつはずすようにしてください。

**Point** 片側に押し付けた方を上に持ち上げるようにすると、はずしやすくなります。

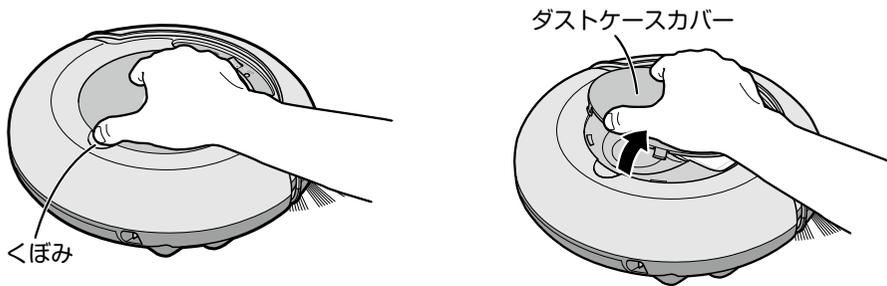


## 1 本体の電源スイッチを「○」(OFF)にする



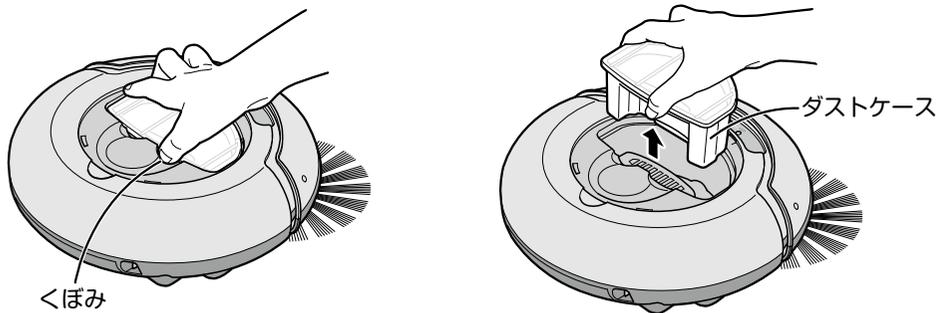
## 2 本体からダストケースカバーを取りはずす

- ①図のくぼみに指を入れます。 ②ダストケースカバーを取りはずします。



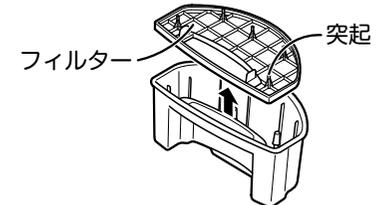
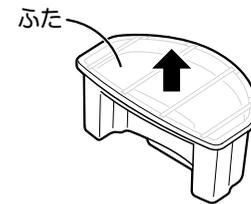
## 3 ダストケースを取り出す

- ①くぼみに指を入れます。 ②ダストケースを真っ直ぐ上にはずします。



## 4 ゴミを捨てる

- ①ダストケースのふたをはずします。 ②フィルターをはずします。



(突起のある方が上です。)

- ③ゴミを捨てます。



### ⚠ 注意

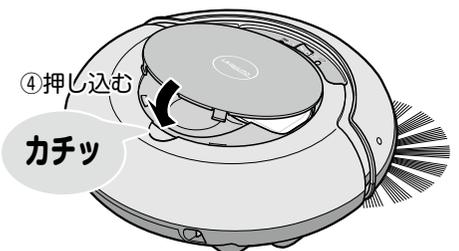
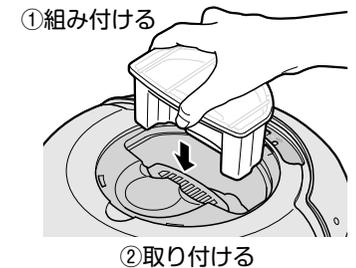
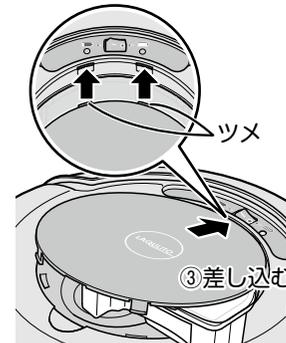
フィルターはていねいに扱う

フィルターは傷みやすいので、指や先端のものがついたり、高いところから落としたりしないでください。

**Point** ダストケース内に残った髪の毛やほこりは、ティッシュペーパーなどで軽くふき取ってください。

## 5 ダストケースを本体に戻す

- ①ダストケースを組み直します。 ②本体に取り付けます。 ③ダストケースカバーを取り付けます。  
※ダストケースカバーの前方を本体の溝に差し込んで閉じてください。

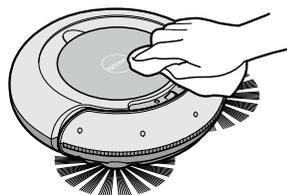


## ⚠ 注意

必ず電源を切って行ない、お手入れ中も電源スイッチに触れない  
誤って電源が入り、おもわぬけがの原因になります。  
シンナー、ベンジン、アルコール、ミガキ粉などは使用しない。  
変色や故障の原因になります。

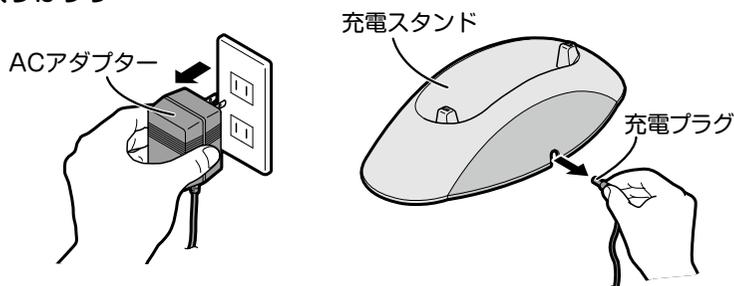
## 本体

- 1 本体の電源スイッチを「○」(OFF)にする
- 2 水を含ませ、固くしぼったやわらかい布で汚れをふき取る

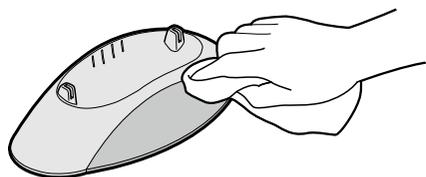


## 充電スタンド

- 1 ACアダプターをコンセントから取りはずし、充電プラグを充電スタンドから取りはずす



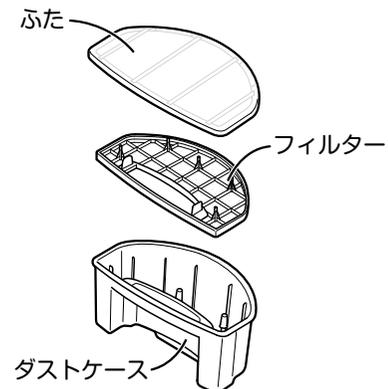
- 2 水を含ませ、固くしぼったやわらかい布で汚れをふき取る



## ダストケース

- 1 本体からダストケースを取り出す  
(⇒16~17p参照)

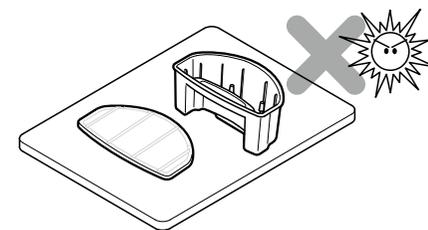
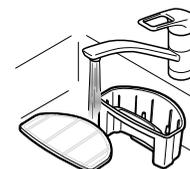
- ①ダストケースカバーを取りはずします。
- ②ダストケースを取り出します。



- 2 フィルターを取りはずす

- 3 ふたとダストケースを水洗いする

- ①水道水を使い、汚れを洗い流します。
- ②洗ったあとは日陰で自然乾燥させます。

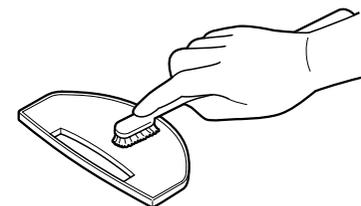


## ⚠ 注意

ドライヤーなどを使って乾燥させない  
熱により変形することがあります。乾燥させずに使用すると故障の原因になります。

- 4 フィルターの汚れを落とす

- ※フィルターは水洗いできません。
- ①毛先のやわらかいブラシなどを使用して軽くなぞるようにほこりなどを取り除きます。



注意) フィルターは傷みやすいので、必要以上に力を入れてこすったりしないでください。

## 回転ブラシ

- 本体を裏返しにする前に必ずゴミを捨てる  
ゴミが吸い込み口よりこぼれ落ちる場合があります。

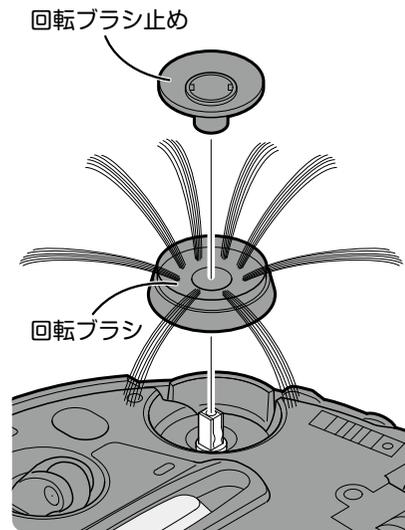
- 1 本体の電源スイッチを「○」(OFF)にする
- 2 回転ブラシについたゴミや髪の毛を取り除く

汚れがひどい場合は取りはずして水洗いする

- 1 回転ブラシを取りはずす
  - ① 回転ブラシ止めを取りはずします。
  - ② 回転ブラシを取りはずします。
- 2 回転ブラシを水洗いする
  - ① 水道水を使い、汚れを洗い流します。
  - ② 洗ったあとは日陰で自然乾燥させます。

### 注意

ドライヤーなどを使って乾燥させない  
熱により変形することがあります。



- 3 乾いたら本体に取り付ける (⇒9~10p参照)

# 収納のしかた

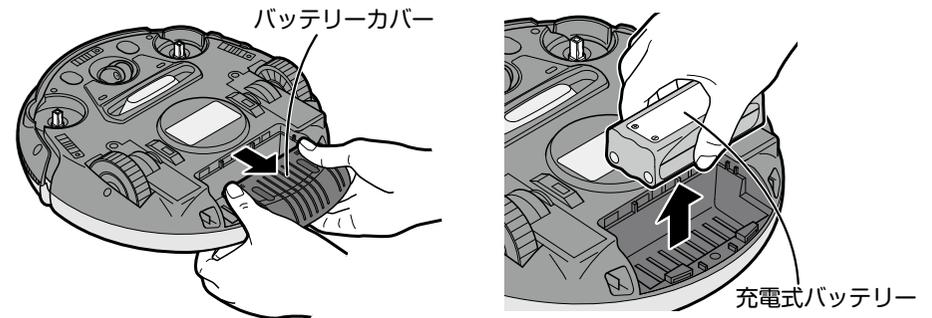
**Point** 収納前に充電式バッテリーを満充電の状態にしてください。充電式バッテリーの劣化が防げます。  
(詳細は⇒23p参照)

- 1 本体の電源スイッチを「○」(OFF)にする
- 2 充電式バッテリーを取りはずす

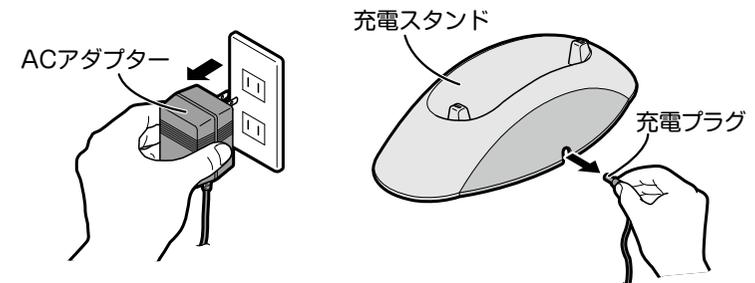
### 注意

充電式バッテリーを本体に入れたままにしない  
放置すると充電式バッテリーの劣化が促進されます。

- ① 本体を裏返します。  
※本体を裏返す前に必ずゴミを捨ててください。
- ② バッテリーカバーを開きます。
- ③ 充電式バッテリーを取りはずします。



- 3 ACアダプターをコンセントから取りはずし、充電プラグを充電スタンドから取りはずす



**Point** 充電式バッテリー劣化防止のために、3ヶ月に1度は充電をしてください。(詳細は⇒23p参照)

# 故障かな!?と思ったら

修理を依頼される前に、次のことをお調べください。

こんなときは	原因・調べる場所	直しかた
・充電できない	・充電スタンドにACアダプターが接続されていない ・充電式バッテリーが本体に正しくセットされていない ・充電スタンドに本体が正しく接続されていない	・充電スタンドにACアダプターを接続する <a href="#">11p参照</a> ・充電式バッテリーを本体に正しくセットする <a href="#">12p参照</a> ・充電スタンドに本体を正しく接続する <a href="#">12p参照</a>
・掃除が始まらない	・充電ができていない ・本体の電源スイッチが「○」(OFF)になっている	・充電を完了させる <a href="#">11p参照</a> ・本体の電源スイッチを「 」(ON)にする <a href="#">13p参照</a>
・掃除中に止まってしまった	・オペレーションランプ(赤)が点灯している ・オペレーションランプ(赤)が点灯し、警告音が鳴っている	・吸い込み口に詰まっているゴミを取り除く ・ゴミを捨てる ・車輪にからまったゴミを取り除く ・充電する <a href="#">11p参照</a>

修理を依頼される場合は「保証とアフターサービス」(巻末)をご覧ください。

# バッテリーについて

ニカドバッテリーの性能を十分に発揮させるために、次のことを守ってください。

- (1) 3ヶ月以上使用しなかった場合や吸い込みが弱くなる前に充電をくり返すと、次に充電しても使用時間が短くなることがあります。これは、ニカドバッテリーの特性によるものです。

## ニカドバッテリーを復活させる方法

**自動ロボット掃除機を止まるまで運転させ、満充電まで充電する。**

これを2,3回くり返す

ニカドバッテリーは消耗品です。寿命を過ぎている場合は復活しません。

- (2) 初めてお使いのときも動作時間が短い場合があります。満充電しても使用時間が短い場合は、上記の「ニカドバッテリーを復活させる方法」にしたがって充電してください。本来の使用時間に戻ります。
- (3) 周囲温度が5~35℃以内で充電してください。

## お願い ニカドバッテリーの寿命により交換する場合

ニカドバッテリーの寿命は、充電と使用のくり返しで約300回です。(目安としては約1年です。)

ニカドバッテリーが充電できない、充電しても使用時間が短いなどの場合には、新しいニカドバッテリーと交換してください。新しいニカドバッテリーと交換しても、充電できない、充電しても使用時間が短いなどの場合には、当社サービスセンターへご相談ください。

バッテリーは消耗品です。くり返し使用すると、持続時間が徐々に短くなります。正しく充電しても持続時間が著しく短くなったら、バッテリーの寿命です。新しいものと交換してください。

**Point** バッテリーを使用せずに長期間放置すると、自然放電による劣化の原因となります。劣化防止のため、バッテリーの買い置きはされないようお願いいたします。

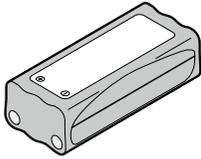
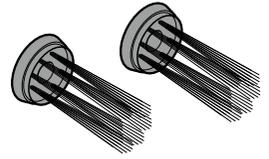
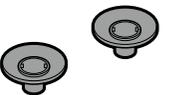
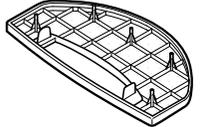
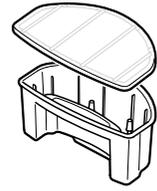
長期間使用しない場合は、充電が完了した状態でバッテリーをはずして冷暗所に保管してください。

# 仕様

品番	CZ-C04
充電器	入力：AC100V 50-60Hz 出力：DC18V
電源方式	ニカドバッテリー 14.4V (交換目安約1年)
消費電力	12W (充電時)
連続運転時間	最大約50分
運転音	約65dB
集じん容積	約0.2L
充電時間	約4時間
外形寸法	幅270×奥行270×高さ76mm (本体のみ)
質量	1.5kg (充電式バッテリー含む)
ACアダプターコード長	約1.8m
最大掃除面積	約15畳
付属品	充電スタンド (1台)、回転ブラシ (2個)、ACアダプター (1個)、充電式バッテリー (1個)、モップシートホルダー、モップシート (6枚)

# 消耗品/別売部品

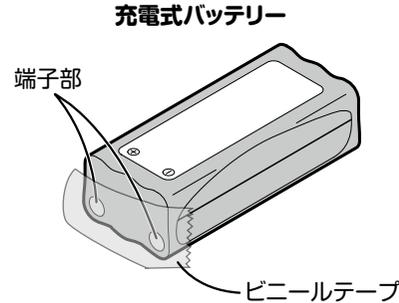
お買い上げの販売店または当社サービスセンターでお買い求めください。

<p>充電式バッテリー</p>  <p>EX-3237-00</p>	<p>回転ブラシ (2個入り)</p>  <p>EX-3170-00</p>	<p>回転ブラシ止め (2個入り)</p>  <p>EX-3188-00</p>
<p>ダストケースフィルター</p>  <p>EX-3239-00</p>	<p>ダストケース (上ぶた付き)</p>  <p>EX-3238-00</p>	<p>モップシート (30個入り)</p>  <p>EX-3627-00</p>

# 充電式バッテリーの廃棄について

ご不要になった充電式バッテリーは希少資源の有効利用のため、リサイクルにご協力ください。

この商品で使用しているニカドバッテリーはリサイクル可能で貴重な資源です。ご不要になった充電式バッテリーは、『充電式電池協力店くらぶ』に加入の電気店またはスーパーなどに置いてありますリサイクルボックスに入れてください。



- 充電式バッテリーの端子部分はビニールテープを貼るなどして絶縁してください。端子がショートすると火災などの原因になります。

ご使用にならない充電式バッテリーは希少資源の有効活用のため、リサイクルにご協力ください。  
リサイクルはゴミを減らし環境を守ることに繋がります。



## キリトリ線

### 〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きに従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
  - (イ) 無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に商品と本書をご提示ご持参いただきお申しつけください。
  - (ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、当社サービスセンターにご連絡ください。
- ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げ販売店または当社サービスセンターにご相談ください。
- ご贈答品等で本書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、当社サービスセンターへご連絡ください。
- 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
  - (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
  - (ロ) お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
  - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷
  - (ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
  - (ホ) 一般家庭用以外(例えば、業務用としての使用)に使用された場合の故障及び損傷

- (ヘ) 本書のご提示がない場合
  - (ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
  6. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または当社サービスセンターにお問い合わせください。  
※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書をご覧ください。  
※ This warranty is valid only for Japan.